

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成30年7月19日(2018.7.19)

【公開番号】特開2017-151810(P2017-151810A)

【公開日】平成29年8月31日(2017.8.31)

【年通号数】公開・登録公報2017-033

【出願番号】特願2016-34758(P2016-34758)

【国際特許分類】

G 06 F 17/10 (2006.01)

G 06 N 99/00 (2010.01)

【F I】

G 06 F 17/10 Z

G 06 N 99/00 1 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月6日(2018.6.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

図5は、集合分割問題の概要を説明する図である。図5は、S401で、分割対象の集合{1、2、3、…、7}の部分集合の候補として9個の部分集合S_j(1≤j≤9)、つまりS₁、S₂、…、S₉の候補情報が取得された場合の係数a_{k,j}の例を示す図である。

図5の表のk行は、分割対象の集合の要素kを示す。そして、図5の表のj列は、各部分集合S_jを示す。図5の表の各列の斜線模様の要素は、その列に対応する部分集合が対応する集合の要素を含んでいることを示している。図5における集合分割問題とは、集合{1、2、3、…、7}の各要素が丁度、1回ずつ現れるように、部分集合をS_jの中から選択する問題ということができる。図5の例では、正解は、S₁とS₇とS₉との組み、又は、S₄とS₈との組みである。